

ドヴォルジャークは「チェコ国民楽派」して知られる作曲家ですが、彼の生きた時代の「チェコ」は、長年にわたるオーストリア支配からの脱却を目指す政治的気運が高まっていました。彼もその影響を顕著に示した創作活動によって「チェコ」音楽界で頭角を現しますが、次第にその枠組みを超えた活躍によって国際的な作曲家として確固たる地位を確立しました。こうした彼の音楽人生を作品と共に辿っていきます。

【講師】



米田 かおり (昭和音楽大学講師)

プロフィール

桐朋学園大学作曲理論学科 (音楽学) 卒業、同研究科修了。
 フィレンツェのハーヴァード大学附属イタリア・ルネサンス研究所 (Villa I Tatti) で研修。専門は西洋音楽史で、とくにイタリア・バロックを中心に研究。CDライナーノート、コンサート・プログラム等多数執筆。
 昭和音楽大学講師。

第1回 11/27(水)

◆ピアノ連弾kinone

森 真実
 大木 雅子



【演奏曲目】

スラヴ舞曲集 第2集 Op.72より
 ボヘミアの森より Op.68 B.133より

第2回 12/18(水)

◆ピアノトリオ

ヴァイオリン
 上野 真理



チェロ
 伊久 希



ピアノ
 久保田 葉子



【演奏曲目】

ピアノ三重奏曲 第4番「ドゥムキー」
 ホ短調 Op.90 (全6楽章※第4楽章のみカット)

曲目は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

主催 カルッツかわさき (川崎市スポーツ・文化総合センター)

TEL/044-222-5223 FAX/044-222-5122

協力 昭和音楽大学

企画/制作 (株)プレレディオ

お問合せ カルッツかわさき

044-222-5223(9:00~21:30※休館日を除く)

